

第10回徳島乳幼児・児童教育実践研究大会のご案内

謹啓 初冬の候、皆様にはご清栄のこととお喜び申し上げます。四国大学生生活科学部児童学科では、地域貢献の一環として、子ども一人一人の保育・教育における保・幼・認定こども園・小の連携を軸に、平成19年度から「保・幼・小の発達を見通した教育の創造」をめざした実践研究大会を開催してきました。今回はその10周年記念大会となりました。

近年、認定こども園への移行に伴う保育所と幼稚園の一体化・一元化とその保育のあり方、小学校教育への円滑な接続などの課題もあり、一人一人の子どもをよりよくするための連携が問われています。今回は、現場での意欲的な実践研究発表に、今日的教育課題である特別支援教育分野を初めて加えました。さらに、幼児教育や幼小連携の実践的研究を長年継続されている鳴門教育大学附属幼稚園長・佐々木晃先生の記念講演をいただきます。また、新進気鋭の保育士・教員からのメッセージも設定しています。

つきましては、お誘い合わせの上ご参加を賜りますようご案内申し上げます。管理職の先生方には、下記教育委員会・関係機関のご後援をいただいておりますので、職員の皆様にぜひご回覧、お勧めを賜りますようお願い申し上げます。

- 1 主催 徳島乳幼児・児童教育実践研究会（会長 四国大学生生活科学部児童学科主任 田村 典子 教授）
- 2 後援 徳島県教育委員会 徳島県市町村教育委員会連合会 徳島県保育事業連合会 徳島県幼稚園・こども園教育研究協議会
徳島県私立幼稚園協会 徳島県小学校教育研究会
鳴門市教育委員会 藍住町教育委員会 北島町教育委員会 松茂町教育委員会 東みよし町教育委員会

3 研究主題 子どもの発達を見通した保育・教育のあり方

4 日時 平成29年1月28日(土) 9:30～15:30

5 場所 四国大学共通講義棟R101教室 （吉野川北岸堤防を降りて正門すぐ左の建物）

6 日程

- (1)開会挨拶(9:30～9:35) ◇ 会長 田村 典子(四国大学生生活科学部児童学科教授・主任)
- (2)学長挨拶(9:35～9:40) ◇ 四国大学学長 松重 和美
- (3)研究発表・研究協議(9:40～12:00)「私が大切にしている保育・教育」

① 運動あそびが大好きな子に育つことを願って —子どもたちが主体的にあそべる環境を考える—	上板町さくら保育所保育士 同	尾崎佐江子 先生 尾澤 和代 先生
② 掃除や準備に表れる保育者の心もち	鳴門教育大学附属幼稚園教諭	杉山 健人 先生
③ 人とのかかわりを通して、主体的な学びをはぐくむ学習活動 —単元「だいすき かみなみなみ」(4～6月)の実践を通して—	徳島市加茂名南小学校教諭	岡内 美和 先生
④ 自分の力を発揮し、主体的に活動できる子どもの育成 —個への対応とまわりのつながりを大切に— (特別支援教育)	板野郡喜来小学校教諭	岡谷あかね 先生

- (4)昼食・休憩(12:00～13:00)→ 大学会館1階食堂 学内コンビニ R101教室等
※プチ・ジョブカフェ【卒業生と在学生との交流】→ 大学会館食堂西
- (5)卒業生(現職保育士・教員)からのメッセージ(13:00～13:55)

① 阿南市羽ノ浦すみれ保育所保育士	小原菜都美 先生(平成27年度卒)
② 北島町北島幼稚園教諭	北峯 奈美 先生(平成27年度卒)
③ 鳴門市大津西小学校教諭	漆原 彩菜 先生(平成27年度卒)

(6)大会記念講演(14:05～15:25)

◇ 演 題	保育のちから—保育技術を科学する—
◇ 講 師	鳴門教育大学附属幼稚園 園長 佐々木 晃 先生

(7)閉会挨拶(15:25～15:30) ◇副会長 富田喜代子(四国大学生生活科学部児童学科准教授)

- 7 参加費 無料(参加費をいただきませんので飲物が必要な方はご持参ください。学内に自動販売機やコンビニもあります)
- 8 駐車場 四国大学正門右側のグラウンド(駐車場) 雨天も駐車可。
- 9 昼食 四国大学食堂、学内コンビニ等をご利用ください。お弁当をご持参くださっても結構です。
- 10 備考 午前7時現在で大雪警報または暴風警報が発令されているときは中止となります。
- 11 申し込み 案内した様式でFAXか郵送、直接eメールのいずれかで申し込み。【平成29年1月20日(金)必着】



連絡・申込先 〒771-1192 徳島市応神町古川 四国大学生生活科学部児童学科 山本 哲生 宛
(Tel) 088-665-9814 (Fax) 088-665-8037
(e-mail)teyamamoto@shikoku-u.ac.jp